

遠浪譯

不平不満の中に死んだといふ
「……死んだ……」
アントニーは検事の方を方々
ツツ見上げた。
「……彼の母親は鬼の如く強
情で性質の曲つた女でありま
す……その腹から彼が如き
悪漢……この腹ねのが當然であ
りませう。被害者が母親を託た
ると呼んだといひますが寧ろ
毒を吐いた方が當つてます
かと思ふのであります」
彼は「斥怒らせる爲、検事は
事狀階上にある法廷に出向
く度、廊下から傲然として顔
を覗く」
は死ぬ程苦しんだ。彼は母親
を多くの人の前で理由もなく
罵つた検事ガストンの言葉と
忘れることが出来なかつた。
彼の怒恨は次第に深くなる
一方だつた。獄舎内の他の囚
人達と言葉を交すことも殆ど
なく一日目撃と考へ沈んで

民謡
せめて鳥なら
堀田 聖情
ゼアリイナ町

渡り鳥渡る
翼も軽く
アレも見えぬ
飛んで行きたい
行つて見て来たい
變る日本の
文化の姿
せめて鳥にな
飛んで行くが
飛べずに飛べない
ブラジル百姓……

(圖表)

(説明)

先週買附記載の
強原料物質實驗時
給狀態」の圖表
文字に不明の個
があるので説明
で置く。

各品目毎に自給
他よりの供給必
状態を示すこと
なつてゐるが、
方揭示の通り(白
は國內産額、白
は輸入を必要と
する額、黒中空白
は過剩輸出能力
の額)を示し、
黒線は國內増
海外派土及び膨
版圖より戰時機
可能額と示す時
なつてゐる。

晴着はどのか
 嫁入り仕度
 夜業仕事に
 かた〜と
 黄道吉日
 といふ日は近
 い
 胸も高鳴ろ
 カタ〜と……

果して
日足な
得るや？
 ハレンダー氏（米國）
 ながらである。彼れの挙げた
 原料には、三國產物があるが、
 それらの品目はその供給なく
 してはどの國民も永く生き永
 々する意味にない。

痘の病原
 天然痘は非常に強
 力で日光
 力強く、空氣傳染
 で患部から風下十米以上の
 遠距離に飛び散つて新患者を
 發生させたといふ郵便小箱など
 附着して思ひもかけぬ遠隔の
 場所から突然發生を見たりする
 から恐ろしい。之が豫防には
 接種を行ふのであるが、接種
 は出生後間もなく行ふことに
 よつて抵抗力の弱い乳兒を病
 氣から救はねばならない。

普通熱地では生後半歳以内に

家種痘の定
僅か二三
乳兒に對

くくらゝ「悪賢」は大きなつらして
細型の「アウト」を乗り廻して
男男女女は小を落して、シン
「アウトル」を小さくつて、平
が「アウトル」を落して、平
指手はその道の海士、山千の
甲羅に毛を生えた馬鹿
に「アウトル」を落して、平
減多にありつけん「アウトル」

クローニについて最も恵ま
れ、カナダはニツケル、支
那はタンクステ、とアンチ
モニーを最大供給力を持
ち、スペインとイタリーは
他の物質に非常な不足をか
こつてゐる。銅鑛には特に秀
でたる資源を擁している。
米國はエニール氏の廿二原
料中少くとも七つは十分の
供給を持ち、他のもの
の必要に應じては増産政策
をとつてゐる。また、一
國に於ける各種の場合の種
類を約十年と見る立場から
決定した規定が、最近
に調査によつて絶対安全な
のは僅かに三ヶ年以内になつて
ゐるから、流行の徴候でもあれ
ば前期種痘後三年以上経過の
人は臨時種痘を改め受け受
けが安全である。

近
 ろ
 と
 ……

氏(米國)
 彼の舉げた
 の産業
 三鐵礦物にあ
 るんであるが、
 その供給なく
 もよく生き水
 草味におい

衛
 痘の病原菌
 は弱い乾燥に抵抗
 力が強く、空氣傳染
 で息から風下十米突以上の
 遠距離に飛び散つて新患者を
 發生させたり郵便小包など
 附着せたり思ひもかけぬ遠隔の
 場所に突然發生を見たりする
 から恐ろしい。之が豫防には
 種痘を行ふのであるが、種痘
 は出生後間もなく行ふことに
 よつて抵抗力の弱い乳兒を病
 氣から救はねばならない。
 普通兩地では生後半歳以内に

家
 種痘の定
 僅か三
 乳兒に對

衛生

乳兒に對する注意

生

衛生

乳兒に對する注意

生

的確な効果です
素晴らしいキ、メです。だからこそ世界
中に認められた賢機です
野一色 蒸熱電気治療器及機、
日米米獨露特許

不治療機

Rua 15 de Novembro, 46
Edif. Sul-Ce, 46
Tel. 28754

Noishiki & C.
Caixa, 465
S. Paulo

横濱正金銀行

リオデジヤネイロ支店

Banco Especial de Yokohama Ltda.

(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)

Rua da Candelaria N.º 23

Caixa postal, 280 — Rio de Janeiro

切り取つて
手紙の表に
はられたし

● 郵便送金

新令に基き御申込願ひに従ひ申渡しの許可を得て取扱可申。許可通達の節は暫らく御郵政御願可申。送金は一切無手数料にて、御指圖通り取付可申上候。

● 日本貨預金

當行内地各店の定期預金又は特別當座預金として、送金方前項に準じ取扱可申候。

定期預金利息は現在年三分三厘の割。

當行各店発行買賣、其他の預金證書、特別當座預金等は、期日成行最好相協にて買取、伯貨御交拂可申上候。

● 伯貨預金

定期預金 六ヶ月以上利率當分年三分五厘の割

外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱可申上候。

昭和十年四月

民衆的で清潔な旅館
「横濱第一」
「横濱ホテル」は海外
より御歸朝の同胞を歓迎（舞上）
より。當館は從來の趣旨を一掃無欺
を誓いて萬事實用本位の方針をとつ
て居ります。

全國連絡
北米經由にせよア
フリカ經由にせよ神戸
御上陸より便利なる事は時間の割に
なく東京見物が出来ると、全國鐵道
の中心地故に汽船より目的地に到
達出来る點です。殊に沖運行便は
五日に一回で横々神戸：横濱間の航
海中に乗り遅れ一週間近く神戸で船
待をせねばならぬ近から、横濱に
ては上陸、開港、關西見物の日程を作る
のに至便。

御到着前に舞一編あれば御出迎へ
通關手續致します。

津嘉山珍彰
サンヂンショウ

和洋御料理

八目丁一丁 豊原區中市濱横

富田家
配市
コンセレイブ、フムグード
電話 二一六七六七
◆◆◆新装の日本席敷と大演劇は皆様の
◆◆◆食生活を御持ちして居ります

一、位置
 A、ドウトル・レリオ・ビザ氏所有のフ
 アゼンダ・グワボランガ。諸作に最適
 の豊沃無比なる一大原始林
 B、無人周知のバストス移住地のカベ
 レイロ鉄道本線に沿ひ交通至便、之亦
 千三百アルケルに跨る肥沃なる原始
 林シヤカラ及びグワグを分譲す
 一、地権 絶体確實。地権に關する
 限り何人とも雖も絶体に容
 疎の余地なし
 一、地代支拂方法 適宜商談の上
 者便宜を計る機契約の締結をなす
 イザベル・マルチン氏
 ジョン・バストス氏
 代理人 澁谷兼藏
 マリ、フ市アベダ・カサレパウロ七
 電話 二六 六番
 郵 箱 二四 六番

祖上人塚翁讚辭

鍼灸の神様

健康の鍵はワルマシア
「ニツボン」^から

延命山
家傳秘法
鍼灸治
本院

關岡灸法學の泰斗原醫學博士
鍼灸道の司家
宮内省典藥頭白川法眼公傳法第五十一世

院長 公關鍼灸醫學士
權壽士勳七等
鐵谷救翁

サンジヨセ
カンボス
結核灸療院

（...市中區旅館街付）...

岡崎藥房
岡崎廷治
マリ、ア市サンルイス街八二番
電話 三一一番
郵函 一五九番

ゾン土地割讓
邦上院で否決
軍部の意嚮に
厭された上院の決議

オ市に於て國防提出された場合此の点を催されてアマゾ考慮すべきものとして書類を問題が討議されしとの修正案を提出した。然るにクリュー・メ・氏等他議員は右の修正案を目として決断短期を望むものなりとして

ルド・カンヅル。城の面積を減少し邦上の利益に抵触決断短期を望むものなりとして

可事項を慎重に

議決の趣旨に合致するものとして決断短期を望むものなりとして

が、議長はフツつた。次いでトマース・ロニー・モリス等と共に主張するデロ・デアラド・カンヅル。が修正案摘議説を述べ時ク議室は閉せられたが三十分後冉

リオ市に於ける
輸血事業

一立方圓の血液
八〇〇レイス

聯邦首府リオデジャネイロ市のアシスデンシヤ・ブリアは約一年前から輸血療法を開始し、既に前回の輸血回数二百三十四、輸血量七萬七千七百四十四立方圓に達してゐるとして現在投血者として採用されてゐるものは何れも獨身の男子で其の数は三十三名

反對案は滿場一致で通過しことが判明した。されが、後判明したところによつて秘密會議中コー・ス・モンテイロ氏から參謀部の意嚮が披歴された爲め委員の意見が一致したものである。

一回の採血量は各個人の体及び健康状態によつて差があるが大体五百立方圓で約一月一回の割合で行はれてゐる。而してこれ等の投血者は何れもそれを職業としてゐるものと云ふが、それではどの位の血液で血を買つてゐるかに依つて現在在所一立方圓に八〇〇レイスの報酬が與へられてゐるから、一回五百立方圓として四百ミルレイス貰ふのである。

商入輸直品本日

G. KUNII
Caixa. 987
phone 2-5255
SAO PAULO

店商井國

入 荷 母 國

商 品 各 種 品 揃

最低四百レリスの運賃を支持
ふことに定まつた。
前は客車内に持ち込み得る荷物
は重量二百キロ以内、客積一
強いものである。熱がすぐ全
厚け
れば厚い程丈夫だ
と思つたに間違ひ
コップは薄い程熱湯に對して
よくて安定したところを第
一期、一八二八年ごろから

歐洲の資本主義がアメリカ
の資本家らの金融的提携
によつて安定した時期を第
一期、一八二八年ごろから

食 料 品

新	卷	鮭
北	す	め
海	る	ば
	そ	粉
	ろ	願
	の	大
	子	形
	粉	粉
	辛	粉
	七	子

小 間 物 雜 貨

ス	柿
ト	柿
横	柿
模	針
日	ボ
グ	入
ラ	同
ン	箱
イ	紙
ド	書
当	
書	

歐洲の資本主義がアメリカ
の資本家らの金融的提携
によつて安定した時期を第
一期、一八二八年ごろから

歐洲の資本主義がアメリカ
の資本家らの金融的提携
によつて安定した時期を第
一期、一八二八年ごろから

歐洲の資本主義がアメリカ
の資本家らの金融的提携
によつて安定した時期を第
一期、一八二八年ごろから

歐洲の資本主義がアメリカ
の資本家らの金融的提携
によつて安定した時期を第
一期、一八二八年ごろから

山陽ホテル

金蜂カレー粉	各種	各種	各種
鮮菜	天布布	昆布煎	板板羽
栗若厚	昆布煎	板板羽	千代上
青中推	八味お	味噌油	味噌油
カクレシロム	マカロ	カクレシロム	マカロ

瀬戸物一切
 日本製自轉車
 自動車類
 玩具類一切

品粧化

メス	剪刀	香水	水粉
金	錦	香	白
クラブ	練	白	水
同	同	刷	粉
同	同	類	紅

子種花草草藥藥

大茄	正白	瓜子	瓜子
金	ば	ち	ち
砂	時	人	菜
瀧	ら	し	油
同	川	午	油
同	瀧	午	油

時察診	時九前午	時五后午	北水 士大
諸	詔	類	
福奈赤辛	神良	濱漬員漬に	草茶菜茶菜根根根根
日か竹蒔	子魯ま	輪煮	蓮子 白白大大大大
シメジ水	水水	煮	東球鮮無院 大加
			法約山結朝時聖宮練天時
			同 クリ
			ウチナニニコドフアム
			同 類紅
			白粉 水白粉
			同 白粉 水白粉
			同 ヘチマ コロン
			ニキビ 美顔水
			白色美顔水
			レイトクリューズ
			白粉 水白粉

今田求

カキ味本毎
出ヤデシラ

飯 田 蒸 焼
鯛 ナギ 蒸 焼
鰯 鰯 湖 巻
貝 カ 牛 柱
箱 は 水 貝
は ぐ 煮 煮
松 茸 水 煮
焼 松 煮
給 時 雨 煮

其 他 旧 製 各 種
寶 樂 強 壯 飲 料
奇 仁 應 丸
丹 各 種
丸 種
各 エ シ
メ ン 丹
萬 金 丸
健 胃 腸 丸
固 命 丸
救 六 神 丸
フ ー シ ン
は れ や か

草 化 各 種
米 的 防 虫 網
防 虫 網
か す み 網
散 粉 機
絞 類 貯 藏 袋
漬 物 壓 搾 機
國 藥 名 著
噴 霧 器
日本製自動式
獨逸製アツツ

商入輸品本日

店 商 井 國

G. KUNII
Caixa. 987
phone 2-5555
SÃO PAULO

騰る地租税
(二厘増)

廢棄珈琲園は免除

コロノの獨立を助長　はらず面積に對して一率に課されずは椰樹分だけ地租免稅の特典がありまして、土地申告に際してこの旨を請願せねばなりません。それから三年以上以上として労働に從事した者が獨立農夫として土地を購する場合最初の三ヶ年間は地租稅が免除されることとなり、これも亦土地購入と同時に稅務所に請願せねばなりません。

右に關する詳細に就て近く杉山公証人はペンフレットを發行することゝなつて居り、希望者は同氏宛申込みは實費で配布する由。

チユキア線

バナ、組合成立

デューキ、秘邦人バナ、栽培者込があるさうで今月十五日のは昨年、月以來販賣組合組織 第一回拂込日までには五百日に就いて寄々協議を進めて居るを突破する見込の由、當日選付助監事 新がき千代久田、稔、赤嶺新三、翁長嶺新次、金城榮太らう監事 宮田利雄、屋比上吉、宮田利雄、屋比上吉

美は) (!!) 女生徒の心

◆◆◆
寄附金で慰問袋を……
◆◆◆

嚴寒、酷暑の地、我が友邦滿洲國に派遣され日滿ブロックの擁護に身を獻げてゐる皇軍勇士の辛苦としのび、遠く異郷の平和郷ブラジルに在つて多幸な日を送る女生徒達が慰問袋を滿洲の皇國勇士に贈りたいと應命の努力を拂つてゐる佳話がある――

セードロ

小學生出聖
 ジュニア・キッド・小學校ではサントス、サンペウ・に見學旅行を行ふこととなり来る四月誕生徒二十名は足立教師に引率されて聖市に到着する所定である。

〔實行委員〕黒田獅子、原時子、高橋千子、太田友恵

白井氏令息

ト氏は先般のカマフラダ殺害事件被害者として保釋のまゝ某廷に立つてゐるが、去る八月廿七日夜移住地内某所に立つての歸途途程は、昔初一襲の銃丸を横腹に受けたが屈せず相手に組みつて格闘に及び、生命危機を免れて全身某所中に溺死の重傷を負はれ、生命危殆を、尙ほト氏氏出獄のちん事事で同氏は招電により三十日急遽歸郷した。

同線ペンナポリス聯合
八會

參拾ミル (内押込濟百ミル)
百ミル (内拂込濟、拾ミル)
奥波旁ミル
内拂込濟、拾ミル
荒崎初次
島田勝藏
谷合額拾五拾ミル
志田安太郎

聖市相場表 (大原商會調)			
品名	28 1	29 1	31 H
ARROZ	Calmo	Calmo	Calmo
Amarelão, extra	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Amarelão, superior	85¢ -- 86¢	85¢ -- 86¢	85¢ -- 86¢
Agulha extra	84¢ -- 85¢	84¢ -- 85¢	84¢ -- 85¢
Agulha especial	80¢ -- 81¢	8¢ -- 81¢	80¢ -- 81¢
Agulha superior	76¢ -- 76¢	76¢ -- 76¢	76¢ -- 76¢
Agulha regular	67¢ -- 68¢	67¢ -- 68¢	67¢ -- 68¢
112 arrozes	53¢ -- 55¢	53¢ -- 55¢	53¢ -- 55¢
Quirera de arroz	38¢ -- 39¢	38¢ -- 39¢	38¢ -- 39¢
FELJAO MULATINHO	Frouxo	Frouxo	Frouxo
Claro superior	41¢ -- 42¢	41¢ -- 42¢	41¢ -- 42¢
Claro bom	38¢ -- 39¢	38¢ -- 39¢	38¢ -- 39¢
FELJAO DE CORES	Calmo	Calmo	Calmo
Branco grande	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Branco médio	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Mar'água	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Chumbinho	50¢ -- 52¢	50¢ -- 52¢	50¢ -- 52¢
MILHO	Frouxo	Frouxo	Frouxo
Amarelinha	21¢ -- 21¢	21¢ -- 21¢	21¢ -- 21¢
Cristal	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Amarelo	19¢ -- 19¢	19¢ -- 19¢	19¢ -- 19¢
Amarelo	18¢ -- 19¢	18¢ -- 19¢	18¢ -- 19¢
BATATAS			
Amarela superior	\$... \$	\$... \$	\$... \$
Amarela, common	\$... \$	\$... \$	\$... \$
CAFE	Calmo	Calmo	Calmo
Typo 4, 10 kilos	18¢	18¢	18¢
ALGODAO	Calmo	Calmo	Calmo
Typo 8, 15 kilos	5¢	5¢	5¢
CAMBIO			
Yen	5¢088	5¢65	5¢ 58
Dollars	17¢080	17¢100	17¢100
Peso (Arg.)	4¢800	4¢800	4¢810

柳田 大嶺決助
新本京一 柳田登

政之進
 武ミル宛 木村利之助
 竹里大良
 △小計、参コントス貳
 ミル也(内拂込貳コ
 参卅貳拾四ミル也)
 「サンパウロ」地方委員
 其ノ卅九
 ▲セツワラル線イタカネ
 七半
 登コント 加古藤市

貳拾ミル宛 谷川彦まつ 鬼
塚園蔵 緒方山田一 空三郎
拾五ミル 山田定 四百ミル 安田良一
拾五ミル (金鰯掛決済) 貳百ミル 今村長治
拾五ミル 岩谷啓次 貳百ミル 安田鏡義
元彦 島谷大佐 佐々木 九拾五ミル 龍澤正夫
重次郎 森熊眞 山下眞夫 五郎
吉川定美 江口安喜 参拾ミル宛 藤波博喜
保眞 山崎文藏 安藤好江 先吉 渡邊孝一
竹内隔次郎 徳先松男 貳拾拾五ミル 関市 高 弘中村豊隆 永井和
本邦一 吉武徳一 拾五ミルワセウセ
九ミル宛 (各金鰯掛決済) 啓三郎
次志 武雄 佛原雄雄 貳拾ミル宛 ベネデツト
里井力男 久保保 三 五拾五ミル ダグラス・パウワフ
良吉 幸仁 一郎 泉文市 エイト・エ・サリス
二浦水太郎 三つ永安喜 拾五ミル宛 保村忠志 山
川口龍雄 大上長崎 江口 スサナヒスト 野島雄
時雄 大谷 辰雄 畑中秀 日義美
雄 吉まつ 眞吉 本正重 五ミル宛 アドワフオ
橋本義親 藤原重男 (各金鰯掛決済) 小東英太郎
▲マツトグツグツのレス 同様レレメン・群(一)
ゴアス聯各金鰯掛決済 九拾五ミル 佐藤初太郎
貳白ミル 米奇神郎 種々江久之助

一ノ	ひこみずみ	白五拾ミル宛	坂田義則	二	大岡崎上田又	一	横山正
二ノ	宅倉吉	(各九拾ミル宛はら	宅倉吉	三	桑野友治	二	和岡崎友治
三ノ	ひこみずみ	白拾ミル宛	鈴木玉代	四	田金作	三	川村 柳沼政春
四ノ	らひこみずみ	佐藤茂市	堀井龜	五	美治中	四	中井傳八
五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	六	田金作	五	中井傳八
六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	七	雄松永繁	六	田北安藏
七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	八	雄松永繁	七	田北安藏
八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	九	雄松永繁	八	田北安藏
九ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十	雄松永繁	九	田北安藏
十ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十一	雄松永繁	十	田北安藏
十一ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十二	雄松永繁	十一	田北安藏
十二ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十三	雄松永繁	十二	田北安藏
十三ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十四	雄松永繁	十三	田北安藏
十四ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十五	雄松永繁	十四	田北安藏
十五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十六	雄松永繁	十五	田北安藏
十六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十七	雄松永繁	十六	田北安藏
十七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十八	雄松永繁	十七	田北安藏
十八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	十九	雄松永繁	十八	田北安藏
十九ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十	雄松永繁	十九	田北安藏
二十ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十一	雄松永繁	二十	田北安藏
二十一ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十二	雄松永繁	二十一	田北安藏
二十二ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十三	雄松永繁	二十二	田北安藏
二十三ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十四	雄松永繁	二十三	田北安藏
二十四ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十五	雄松永繁	二十四	田北安藏
二十五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十六	雄松永繁	二十五	田北安藏
二十六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十七	雄松永繁	二十六	田北安藏
二十七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十八	雄松永繁	二十七	田北安藏
二十八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	二十九	雄松永繁	二十八	田北安藏
二十九ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十	雄松永繁	二十九	田北安藏
三十ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十一	雄松永繁	三十	田北安藏
三十一ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十二	雄松永繁	三十一	田北安藏
三十二ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十三	雄松永繁	三十二	田北安藏
三十三ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十四	雄松永繁	三十三	田北安藏
三十四ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十五	雄松永繁	三十四	田北安藏
三十五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十六	雄松永繁	三十五	田北安藏
三十六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十七	雄松永繁	三十六	田北安藏
三十七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十八	雄松永繁	三十七	田北安藏
三十八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	三十九	雄松永繁	三十八	田北安藏
三十九ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十	雄松永繁	三十九	田北安藏
四十ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十一	雄松永繁	四十	田北安藏
四十一ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十二	雄松永繁	四十一	田北安藏
四十二ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十三	雄松永繁	四十二	田北安藏
四十三ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十四	雄松永繁	四十三	田北安藏
四十四ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十五	雄松永繁	四十四	田北安藏
四十五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十六	雄松永繁	四十五	田北安藏
四十六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十七	雄松永繁	四十六	田北安藏
四十七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十八	雄松永繁	四十七	田北安藏
四十八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	四十九	雄松永繁	四十八	田北安藏
四十九ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十	雄松永繁	四十九	田北安藏
五十ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十一	雄松永繁	五十	田北安藏
五十一ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十二	雄松永繁	五十一	田北安藏
五十二ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十三	雄松永繁	五十二	田北安藏
五十三ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十四	雄松永繁	五十三	田北安藏
五十四ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十五	雄松永繁	五十四	田北安藏
五十五ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十六	雄松永繁	五十五	田北安藏
五十六ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十七	雄松永繁	五十六	田北安藏
五十七ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十八	雄松永繁	五十七	田北安藏
五十八ノ	白ミル宛	佐藤茂市	堀井龜	五十九	雄松永繁	五十八	田北安藏

豐原	壹コント	山田幸三
自拾四	五〇ミル	黒岩秀吉
参拾五	参〇ミル宛	和田嘉七
参拾六	勝市各五ミル宛	荒毛
参拾七	参ミル	鈴木久吉
参拾八	貳拾ミル	中須爲之
参拾九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾二十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾三十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾四十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾五十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾六十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾七十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾八十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十一	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十二	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十三	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十四	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十五	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十六	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十七	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十八	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾九十九	拾五ミル宛	橋本亦太
参拾一百	拾五ミル宛	橋本亦太

吉村	長友	三直	拾九丸	長壽莊作	向井	龜見久治	久芳市郎	佐
若林	武拾	龜野一	龜拾九丸	(各金銀拂込濟)	吉	池田博芳	吉永榮壽	
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	小澤勇夫	平井辨治	勝谷
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	實徳部重	金野辨治	島
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	江平平治	江頭潤次	鍋
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	木要一	野田龜治	中島清
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	師岡光太郎	大隈已之喜	廣
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	横山武藏	富田鉄郎	見世
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	谷治	町田松次	有村光男
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	山谷清	植田松次	中島裕
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	大竹	佐竹男松	若谷長三
若林	田忠	熊倉吉	田忠	(各金銀拂込濟)	吉	太郎	若谷上智	

[illegible][illegible][illegible]

拜啓 各位益々御清康の段事慶賀候
陳者當團體創立以來の稱呼たる「セードロ同志會」
を去七月の定期總會に於て「セードロ日本人會」と
改稱することに決定致候間此段御通知申上候 敬具

一九二六年七月三十日

ジユキア線セードロ聯

セードロ日本人會

(求) 青年數名 至急
眞面目なる術語を解する者
詳細面談の上
聖市コンソラン一四〇番地
ソルベツアリヤ 上
電話 四一二二四

Y. KINJO
DENTURIST
CHRISTIAN COLUMBO,
2^a Andar, S/4.
Tel. 2-8058
SAO PAULO

齒科醫
金城山巨
聖市クリストパ
ンボ街三番 隔本館
醫院

鈴木高夫
中島彌作
(各金額拂込済)
秋吉

高橋忠兵衛 五郎 佐々木貞
 高崎忠兵衛 花井榮 犬島木暮
 三郎 長谷川清三 源古三
 三郎 九郎 大城順藏 大
 城三郎 香川八十 西本
 德三 菅野一 川村民一
 郎(金全拂込濟)
 五郎 小泉幸八 上原武
 助 上原牛(金全願拂込濟)
 三郎 昭仁太郎 近藤
 政男 上原太郎 山喜三藏
 庄三郎 高橋順 實井陽 横田
 花井太田

東洋洋行
 三郎 高橋順 實井陽 横田
 花井太田

康太郎 山内多兵衛 小野
長可 西本錦吉 星野新太
郎 金子竹松 和知文 郎
横たに博道 御師安治
方爲作 大和田治行 福本
千秋 跡見孝一 藤本房夫
下豊彦 小田政美 仲田
政一 横山田茂 石田和
武藏喜吉 濱本注連二 川
口まづの助 まづ本理茂
まづ本春七 まづ本理茂
緒方喜一 嶺本嶺徳 玉木
八郎 長谷川 幸次郎

當清原伊盛武一 金城二
良 國頭次郎 上地平松
上原次二郎 我如古加奈
嘉數二保 吳開浦一 佐藤
利武彦 國興光次郎 我如
古二郎 我如吉三郎
田仲志 田田登大 伊德平
景百名 吉智源石門
新垣稻仁 比嘉冲村 赤嶺
野田重丸 竹田直 龜田
田利一 朝賀和七郎 高野
彌太郎 新田に梧佐雄吉

消融部 一 富田佐雄 中村

ユキア 岡

定期日
奇數日
の各隔

建設委員

聖王日本病翁

一九二六年八月卅一日

レヂストロ發

谷本豊吉	西松正雄	白川	二ノ丸宛	山笠織藏
虎雄	蘇森武男	河西良吉	助	原田猪一郎
角田田造	市川一雄	渡邉有六郎	(各全額拂)	
見愛見	出生英吉	宮城剛	小計	十三圓
雄老	小濱	土地	大計	九十九圓
加那	大保榮		二ノ丸宛	二ノ丸宛
ニノ丸宛	(各全額拂込)		計	十六圓
牛上江田	高良盛	太六	二ノ丸宛	二ノ丸宛
田島錦	上原隆	赤	大計	二百一十六圓
榮上原松	宮里尼徳	赤	二ノ丸宛	二ノ丸宛
赤			大計	八百七十八圓
			二ノ丸宛	二ノ丸宛
			大計	八百七十八圓
			二ノ丸宛	二ノ丸宛
			大計	八百七十八圓

金 城 鍋 廣 告

右去ル月廿一日、シツン・カバナ、死クツウィー、聯ガラ
ボー、於テ不慮ノ災難ニ遭ヒ、候キタ
イ、墓地ニ埋葬仕、候間、此ノ死因、知各位ノ謹告
仕、向本人ノ左、縁戚ノ方、御用談申上、度ク
候。付、知申上候。

御 連 知 申 上 候

一九二六年八月廿五日

パウリス・タ、紐ベデル、ハイ、ワ、
フイダ、グ、特、地、内、ア、グ、ワ、ス、ミ、
金 城 龜

厚誼ヲ垂クシ難有ク御禮申上候
 一回一身上ノ都合ニ依リ八月卅一日歸リ同社ヲ退キ總
 領事館商品陳列所ニ勤務致ス事ト相成候間從前通り御
 指導御鞭撻ニ預リタク此段以紙上辱知謹言ニ謹告仕候
 昭和十一年九月一日

江澤榮 一

候ニ就牛獲任トシテ
元ジュケリ
農産組合書記
入社該候間前任者同職ニ就ク御引立御指導ノ程願上候
昭和十一年九月一日

謹告

鈴木力君

日本新聞社

本社營業部江澤榮 君今回一身上、都合、依り退社致
 社 告
 日本新聞社
 一九三六年九月二日

時時
希望
運
輝
隆

募 集

一、外交員 三名

右希望者ハ自筆履歴書持參來社アリ度シ
(但シ確實ナル保証人ヲ要ス)

院
 參
 車
 日
 求
 人
 女中さん一名雇ひ度し
 身体健康ニテ十六歳以上二十歳迄ノ者
 御希望ノ方ハ御來談下サイ
 瀛市ルバサント・ジョア梅心
 熊谷武雄

高柳周
込済)
百九
十コ
三コ
百九
三コ
ンスト
六コ
ンシ

二樂
ビリアル

處世と三樂

パール・レオン

を御利用の程お勤め致します

度…
コフ